nextDrive

プレスリリース
報道関係者各位

2023 年 9 月 6 日
NextDrive 株式会社

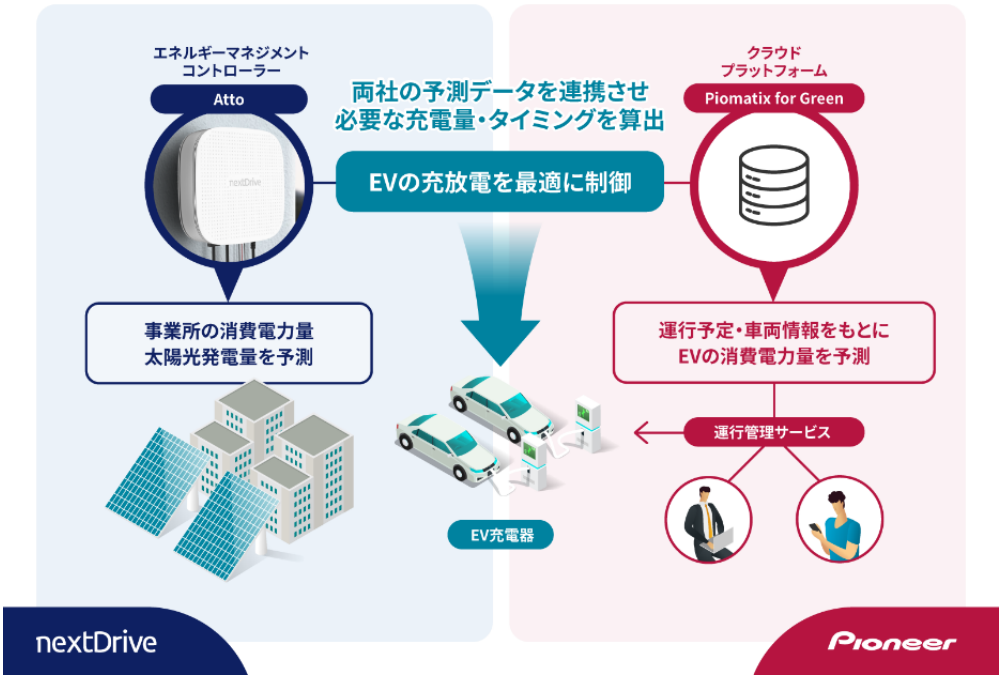
NextDrive とパイオニア、移動データと電力データを掛け合わせた「EV 充放電制御システム」の開発で協業

エネルギーマネジメントを最適化し、EV 導入事業者の電力コストを削減

NextDrive は、“未来の移動体験を創ります”の企業ビジョンのもと、ソリューション企業への変革に向けた取り組みを強化しているパイオニア株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役兼社長執行役員：矢原 史朗、以下「パイオニア」）と、移動データと電力データを掛け合わせることにより EV 関連のエネルギーマネジメントを最適化する「EV 充放電制御システム」の開発を行います。

2050 年のカーボンニュートラル実現に向けて、走行時に CO2 を排出しない EV の導入を検討する事業者が増えています。また、EV を蓄電池として利用し、太陽光発電などの再生エネルギーを効率的に活用する「V2H（Vehicle to Home）」の導入も進んでいます。その一方で、すでに EV や V2H を利用している事業者からは、「複数の車両を使用しており充電する時間が重なってしまう」「電気代が想定より高い」といった運用やコストに関する課題もあがっています。

本協業では両社の技術を活用し、車両の移動データと電力データを掛け合わせることで EV 関連のエネルギーマネジメントを最適化し、それらの課題を解決する「EV 充放電制御システム」の開発を行います。NextDrive は、エネルギーマネジメントコントローラー/IoE ゲートウェイ「Atto（アット）」を活用した電力データ収集および EV 充電器や V2H 機器の操作を担当します。パイオニアは、車両の移動データを収集し、同社の独自プラットフォーム「Piomatix for Green（パイオマティクス・フォー・グリーン）」を活用して EV の SoC（State of Charge：充電状態）や消費電力量を予測。両社が収集したデータを最適制御に活用することで、翌日の走行距離まで考慮した複数車両の充電制御や EV を蓄電池として利用する再生エネルギーの有効活用など、無駄のないエネルギーマネジメントが可能になり、EV 導入事業者の運用効率化、電力コスト削減につながります。また本システムは、既に EV や充電機器を導入されている事業者にも幅広く活用していただけるよう、車種や充電機器メーカー・モデルを問わずに後付け可能なシステム構成を想定しています。



システム構成イメージ

今後両社は、本開発への賛同企業と共に、2023 年度中に「EV 充放電制御システム」の開発および実証実験を行い、エネルギーマネジメントの有用性を検証していきます。

なお、同システムに関する展示を、9 月 13 日（水）から 15 日（金）まで幕張メッセで開催される「第 3 回 脱炭素経営 EXPO 秋」の NextDrive ブース（ブース番号：D1-41）に展示する予定です。

■IoE プラットフォーム「Ecogenie+」

NextDrive の IoE プラットフォームは、分散するエネルギー設備のネットワーク化を素早く、手軽に実現します。

様々な通信プロトコルをサポートし、通信の安全性も確保したエンドツーエンドのコネクティビティを PaaS（Platform as a Service）型で提供、大きなリソースを確保することなく、サービスの成長に応じた形で拡張していくことができます。

IoE プラットフォームを採用されたお客様は新規サービスの立ち上げ、エネルギーデータを活用した新たな価値創出に集中することが可能です。

令和4年度の新エネ大賞で、新エネルギー財団会長賞を受賞しました。

https://www.nextdrive.io/ja/dev/

■エネルギーマネジメントコントローラー「Atto」

洗練されたデザインと安定したネットワーク通信が特徴で、4G LTE の SIM を内蔵し、Wi-Fi が届かない環境下でもネットワーク通信に対応します。センサーなどのデバイスと併用すると、スマートフォンで気軽に電力可視化と家電の遠隔操作などが可能となります。

「エコーネットコンソーシアム」が制定した、国際通信プロトコル ECHONET Lite の AIF 認証（Application InterFace 認証）を取得しています。

また、Modbus RTU 通信と Modbus TCP/IP 通信を標準サポートし、同プロトコルに対応している機器であれば、短期間で IoE プラットフォームを通じた利用ができるようになります。

RS-485 や Ethernet を介して IoE プラットフォームのエンドツーエンドのサービスを利用でき、モバイルアプリを通じて手軽にセットアップ、Web API を利用したデータ取得が可能です。

優れたデザインに贈られるグッドデザイン賞を受賞しています（2020 年度）。

サイズ：122mm × 122mm × 38.6mm（壁掛けを含む）
電源：AC 100～240V　50/60Hz
無線通信規格：Wi-Fi (802.11 a/b/g/n/ac) / Bluetooth Low Energy (BLE) 4.2 / Wi-SUN (Rohm

BP35 C0) / 4G LTE
SIM カード：nano SIM 内蔵

https://www.nextdrive.io/jp/atto-data-gateway/

■パイオニア株式会社について

パイオニア株式会社は、「より多くの人と、感動を」という企業ミッションのもと、斬新かつユニークな発想と最先端のテクノロジーを活かして、数々の世界初、業界初の製品やサービスを展開しています。

企業ビジョン“未来の移動体験を創ります”の実現に向け、カーエレクトロニクス事業を主軸とし、モビリティ領域におけるさまざまな社会課題を“モノ×コト”で解決するソリューション企業への変革に取り組んでいます。

公式 Web サイト
https://jpn.pioneer/ja/

■NextDrive について

「エネルギーを無駄なく賢く使う」をビジョンに掲げ、分散エネルギーを「つなぐ」、「集める」、「管理する」ための仕組み（IoEプラットフォーム<IoE：Internet of Energy｜エネルギーとインターネットの融合）と、産業・法人（高圧）向けから家庭（低圧）向けまで幅広く対応可能なエネルギーマネジメントサービスを提供しています。

これらのサービスは企業・家庭の脱炭素化推進に活用されているだけでなく、VPPの構築やディマンド・リスポンスの実現、EVスマート充電サービスの提供など幅広く利用されています。

公式Webサイト
https://www.nextdrive.io/ja/

■本リリースに関するお問い合わせ

NextDrive 株式会社　マーケティング　王（ワン）
電話番号：03-6432-9616
E-mail：contact@nextdrive.io